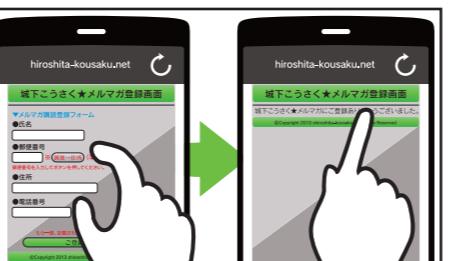


城下こうさくメルマガ登録開始! ご登録をお待ちしております。

●空メールによる「城下こうさくメルマガ登録方法」についてご説明します。



①まず、QRコードを読み取って、記載されたアドレスに空メールを送ってください。

②次に折り返し、ご登録者様宛に本登録をお願いするメールが届きます。

③そのメールに記載されたメルマガ登録サイトにアクセスして、本登録してください。



※ガラ携もやり方は同じです。
①～④の手順に沿って、仮登録から本登録まで終了してください。
下記のQRコードからどうぞ!

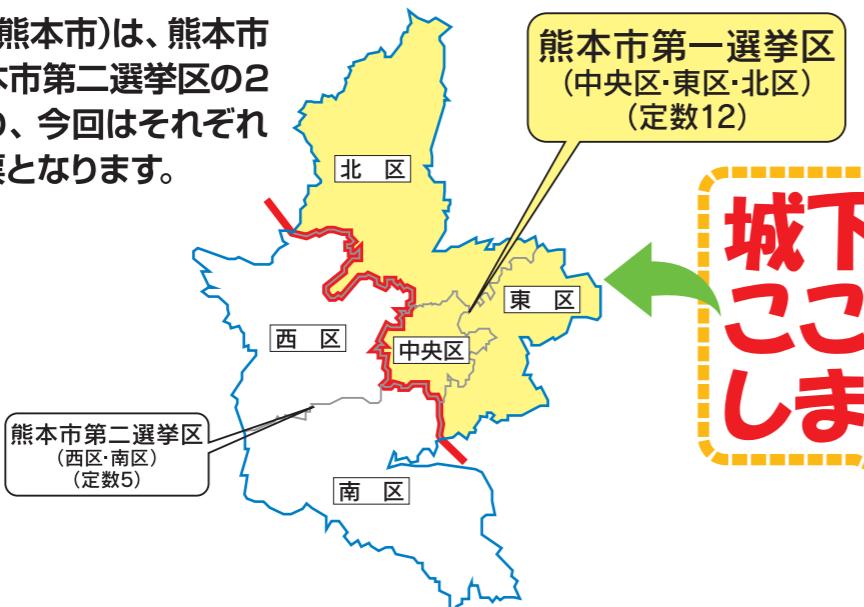


④ご登録者様宛に、メルマガ登録サイトから本登録完了のメールが届きます。

⑤これら①～④の手順に従って本登録完了のメールが届いたら、メルマガ登録が完了となります。

熊本市の統一地方選挙が変わります!

県議会議員選挙(熊本市)は、熊本市第一選挙区と熊本市第二選挙区の2つの選挙区になり、今回はそれぞれ選挙区ごとの投票となります。



城下広作は
ここに挑戦
します!



PROFILE

●県議4期。●党県幹事長。●元県監査委員。●測量設計会社設立。●県立牛深高校同窓会顧問、九州測量専門学校顧問、九州鋼構造物塗装協同組合顧問、熊本県行政書士政治連盟顧問、熊本県清掃事業協議会顧問。●九州測量専門学校卒。●昭和34年4月8日 天草市生まれ。

●ホットライン《お気軽にご相談ください。》

県議会/096(333)2645・FAX096(385)9767・携帯電話/090-8661-7722

●ホームページ <http://www.shiroshita-kousaku.net/>

●メール shiroshita@kumamoto-komei.net



県民の身近な代弁者
熊本県会議員
D 熊本市北区
選出
熊本県庁
〒862-8570
熊本市水前寺6-18-1
Tel.096-333-2645
Fax.096-385-9767

2015年 1月発行

第66号

ご挨拶

昨年は、衆議院総選挙が実施され、連立与党、自民・公明両党が大勝利し、政権運営の安定が見込まれる中、今後期待されるのは政府が掲げる「地方創生」の成功に懸っています。そこで県も国の指示を待つのでなく、本県の特徴を掴んだ「地方創生」を打ち出し成功するか、県民は期待し、見守っていると確信します。しかし、この重要な時期に、本年4月12日には、熊本県議会議員選挙が実施されますが、県議の力量も問われます。今回からは、熊本市が政令市に移行したことで、従来、熊本市全域であつた選挙区が2つになり、熊本中央区・東区・北区の3つの区が熊本市第一選挙区として実施されます。私は、この熊本市第1選挙区から5期目を目指し、頑張って参る所存です。どうか、皆様方のご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成27年1月吉日

県議会議員(公明党)城下広作

城下広作、4期(約16年間)の主な実績!!

…県民の生命と財産を懸命に守る…現場第一主義!!

7.12熊本広域水害の復旧に
尽力



平成24年7月12日未明、阿蘇地方に猛烈な豪雨が発生、一気に白川に流れ込み、熊本市の弓削地域、龍田1丁目、龍田陣内4丁目では、1階部をほぼ飲み込む家屋が100軒を超える状況でした。私は当日午後に現地に入り、各地の被害状況を確認、その後被災者の強い支援要請を受け、地元自治会と連携、県議会への陳情、本会議の質問等で将来を見据えた支援を強く訴え、12月末には約150軒の移転補償の目途を付けることが出来ました。

太田国土交通大臣と阿蘇被
災地域を視察



平成25年7月7日、太田昭宏国土交通大臣は、一昨年の豪雨災害で特に被害が大きかった、国道57号線滝室坂の法面崩壊現場を視察、県を始め地元市町村から強く要望されていた新たな道路のルート、滝室坂トンネル構想の重要性を改めて認識して頂きました。これにより、動きが鈍かった中九州横断道路の進捗に勢いが付き、ルートの見通しも立つことから、県をはじめ、関係市町村から、大変喜んで頂きました。

高病原性鳥インフルエンザ
拡散防止に尽力



平成26年4月12日、球磨地域で鳥インフルエンザ簡易検査により陽性反応が確認、以来、県の素早い対応で防疫対策を講じこの地域以外に拡大することを食い止めることができました。これもひとえにマニュアルに沿った適切な対応が功を奏したと考えられます。私にも当日、太田国土交通大臣から直接電話をいただき、閣議で万全な支援を訴えると約束されました。14日には人吉の消毒ポイントを視察し、今後の防疫対策を確認しました。

実績1. 行政のムダと活力の政策提言に全力!



- 県の遊休地売却を提言。現在、約459ha、約206億円の処分を実現。
- 観光立県推進条例策定を提案し実現。
- 新幹線開業時の熊本駅一番列車出発の提言・実現。
- 「中小企業金融円滑法」の柔軟な対応を実現。
- ハラール先進県への具体的取り組みを提言。

実績2. 若者の就職支援の更なる強化!



- 若者の就労支援センター「ジョブカフェ」設置を提言し、JR水前寺駅2階に実現。
- 県下10ヶ所に「ジョブカフェ・ランチ」を設置し、若者の就労支援を推進。
- 訓練・生活支援給付金制度の新卒者拡大を推進。
- 高校・大学の新卒者の就労支援の充実の提案・推進。
- 若手技術者の育成と企業の受け入れ対策を推進。

実績3. 幅広い障がい者支援に尽力!



- 「脳脊髄液減少症」患者救済に尽力。
- 平成23年4月、3つの特別支援学校高等部の分教室が実現。
- 養護学校等教諭の専願採用枠の実現。平成22年から小中学校専願開始実現。現在までに138名採用。
- 軽度・中度難聴児の補聴器購入助成制度の提案・創設。
- 特別支援学校「熊本かがやきの森支援学校」の提案・開設。

実績4. 県民の安心・安全対策に尽力!



- 県消費生活センターの県庁内移設と相談体制の機能強化を実現。
- ドクターヘリの早期導入と防災消防ヘリ「ひばり」との連携運行の実施を推進。
- 県警パトカー・レスキュー車にAED配置を実現。
- 災害時要支援者対策ハザードマップ充実の提案へ。
- 「熊本県自転車安全運転推進条例」の提案・実現へ。

幅広い分野で取り組んだその他の実績!!

- 「全県立高校に太陽光発電の設置」の方針を決定。
- 学校の教室の天井高さ(3m)を取りやめ、経費削減を推進。
- 坪井川遊水池公園周辺の浸水対策の強化。
- 「自閉症・発達障がい支援センター」の開設に尽力。
- リサイクル建設資材の使用拡大の推進。
- 地域中小企業支援センターの増設推進。
- 地下水保全対策の強化策を提言。
- 周産期医療の充実強化の提言。
- 東京熊本銀座館「あそびバー」開設に尽力。
- 民間施設のアスベスト除去支援対策を提言。
- 温泉施設における衛生管理の徹底と、水質検査結果成果表の掲示を推進。
- PCB含有塗装橋の塗り替え時の事前調査実施の実現。

城下広作マニフェスト「5つ星」提言!!

1. 地場企業の育成で経済の活性化を図り、安定した雇用を創出

- 小規模事業者への金融支援や各種相談体制の強化
- 雇用創出へ、地元採用枠を増やすための優遇措置の導入
- 起業家への設立サポートの強化

2. 農林水産業への支援強化で経営安定と販路拡大の生産拠点づくり

- ブランド化の促進と販路拡大への支援体制の強化
- 新たな水産資源の開発・養殖化を促進
- 農地の集約化を図り、安心安全な農作物の生産拠点づくりを推進

3. 歴史、文化、そして豊かな自然を生かした魅力ある観光活力県を推進

- 世界文化遺産、農業遺産などを活かした情報発信を強化
- 温泉や地元農産物での料理を活かした滞在型観光を推進
- 東アジアをターゲットとした医療観光の推進

4. 個性を伸ばし、心豊かで希望持てる教育環境の整備拡充

- いじめや不登校対策へ、カウンセラーを含めた体制の強化
- スポーツやクラブ等を通し、個々が活躍できる環境整備の拡充
- 障がいのある児童生徒への教育環境の改善を推進

5. 福祉施策の拡充と安心安全な社会を推進

- 少子高齢社会に対応した医療・介護の社会保障の施策を推進
- 熊本空港を中心とした九州防災拠点構想への支援
- 防災意識の向上と災害ボランティアの受け入れ態勢の整備促進

